宝ホールディングス株式会社
会社説明会

1．宝グループの概要
2．グループ別事業戦略
　【1】宝酒造
　【2】宝酒造インターナショナルグループ
3．株主還元・その他

2018年2月
代表取締役副社長　木村 睦

1．宝グループの概要

会社概要

- 商号：　宝ホールディングス株式会社
  旧社名:寶酒造株式会社（2002年4月 持株会社体制に）
- 設立：　1925（大正14）年9月6日
- 上場市場：　東証一部　（証券コード: 2531）
- 本店所在地：京都市下京区四条通烏丸東入
- 取締役社長：柿本　敏男
- 資本金：　13,226百万円
- 従業員：　4,407名　（グループ連結／2017年3月末現在）
- 連結子会社：61社　（国内:15社、海外:46社／2017年12月末現在）

宝グループの企業理念

自然との調和を大切に、
発酵やバイオの技術を通じて
人間の健康的な暮らしと
生き生きとした
社会づくりに貢献します。

宝グループのあゆみ

	宝ホールディングス	国内事業(酒類)	海外事業	バイオ事業
1842	創業	清酒の製造開始		
1864		焼酎・みりんの製造開始		
1925	寶酒造(株)創立			
1951			米国への清酒輸出を開始	
1957		「タカラビール」発売		
1967		ビール事業撤退		
1977		宝焼酎「純」発売		
1979				国産初の制限酵素を発売
1982			米国で清酒の現地製造を開始	
1984		ﾀｶﾗcanﾁｭｰﾊｲ発売		
2002	持株会社体制移行	宝酒造(株)設立		タカラバイオ(株)設立 東証マザーズ上場
2004				
2010			フーデックス社(仏)の株式取得 (海外日本食材卸事業参入)	
2011		松竹梅白壁蔵「澪」		遺伝子・細胞ﾌﾟﾛｾｯｼﾝｸﾞｾﾝﾀｰ稼働
2014		ｽﾊﾟｰｸﾘﾝｸﾞ清酒発売		
2016				東証一部へ市場変更
2017			宝酒造ｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙ(株)設立	

宝グループの構成

宝ホールディングス株式会社

宝酒造

国内事業
(国内1社)

宝酒造ｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ

海外事業
(国内1社、海外38社)

タカラバイオグループ

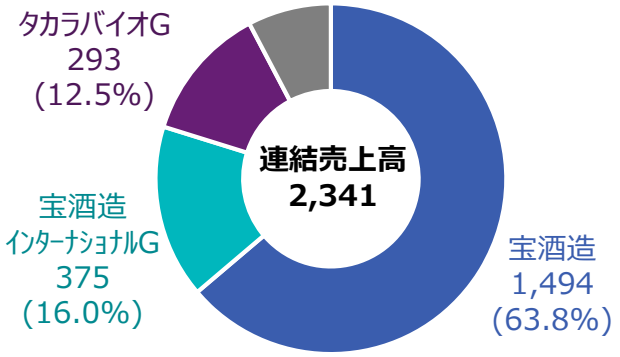
バイオ事業
(国内4社、海外8社)

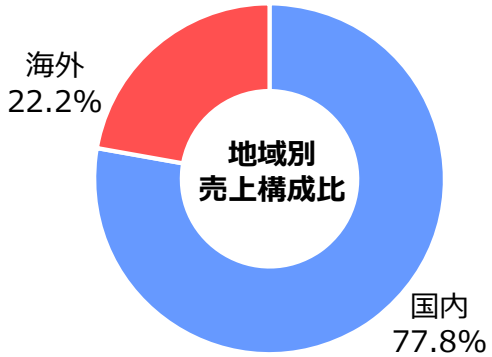
その他子会社（９社）

売上・利益構成

◆ 売上構成（2017年3月期）

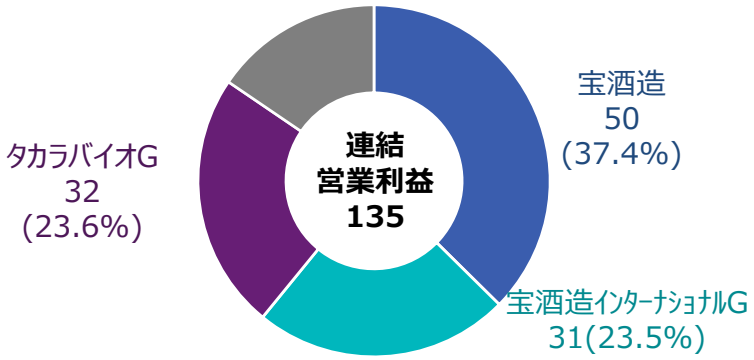
（億円）





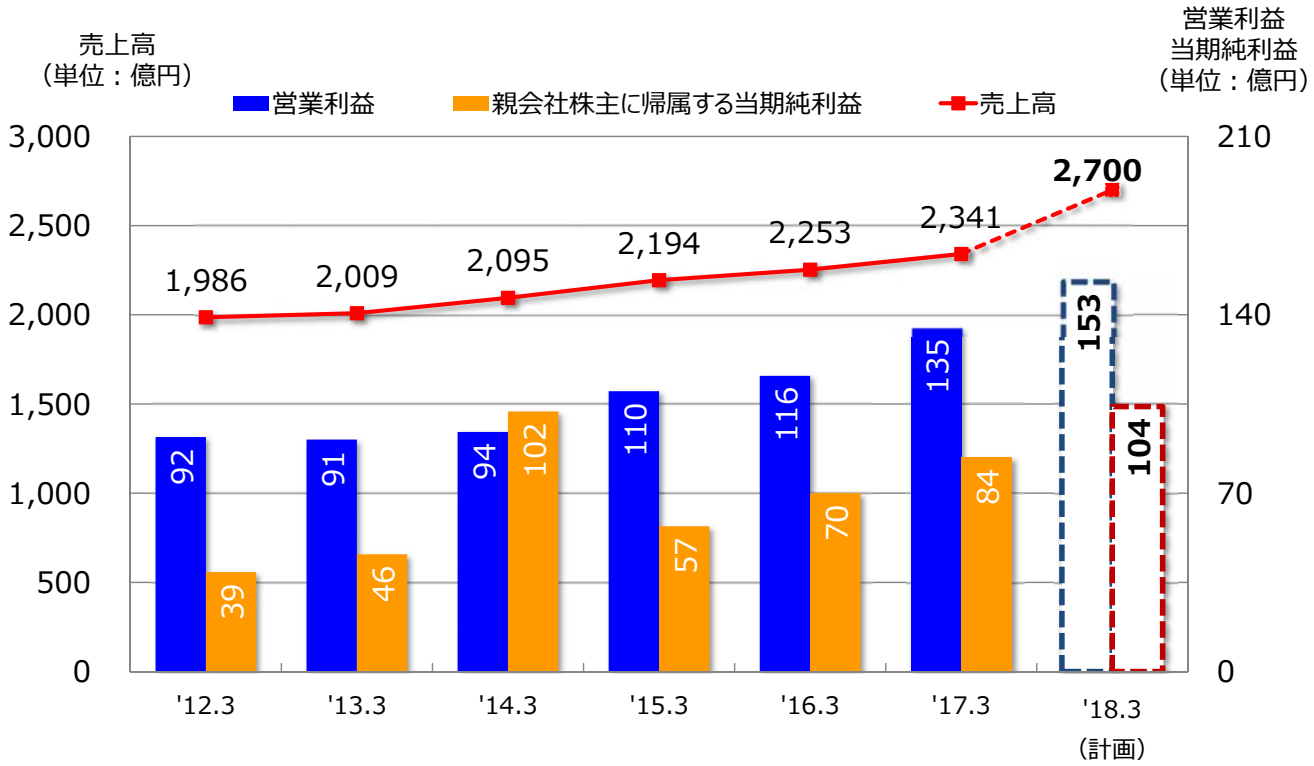
◆ 利益構成（2017年3月期）

（億円）



業績推移

◆ 売上高・営業利益・当期純利益の推移

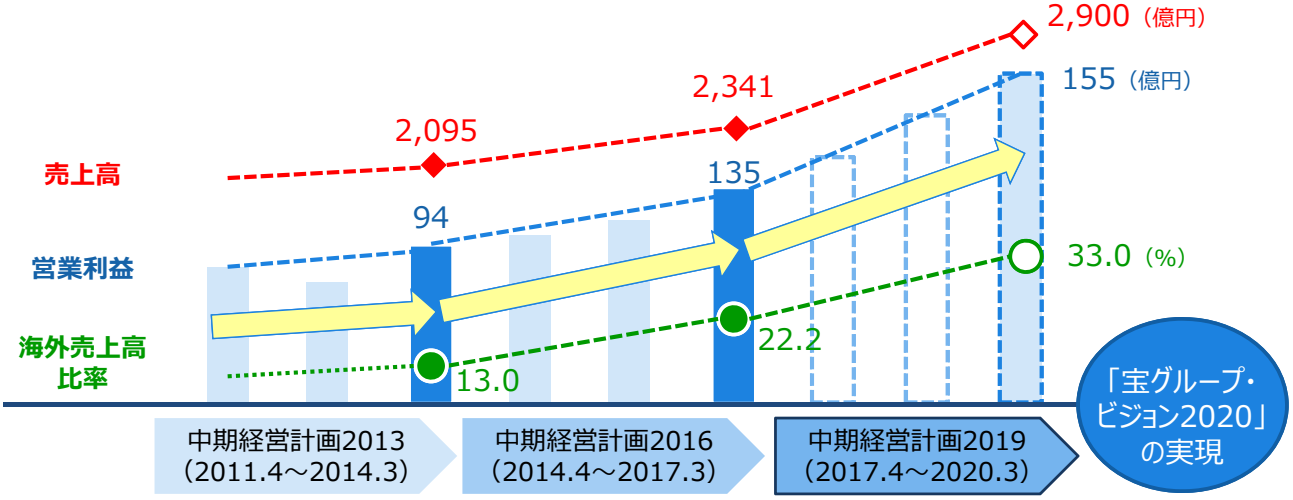


長期経営ビジョン

「宝グループ・ビジョン2020」（2012年3月期～2021年3月期）

◆ 経営目標

国内外の強みを活かせる市場で事業を伸ばし、
環境変化に強いバランスのとれた事業構造を確立する



中期経営計画

「宝グループ中期経営計画2019」（2018年3月期～2020年3月期）

◆ 基本方針

海外売上高比率をさらに高めるとともに、国内外で抜け・モレのない商品と
競争優位性をもった商品を多数もつことで、他社に勝てる分野を数多く築き上げ、
どんな環境変化が起ころうとも収益を大きく伸長させることができる
バランスのとれた事業基盤を確立する

◆ グループ別事業戦略

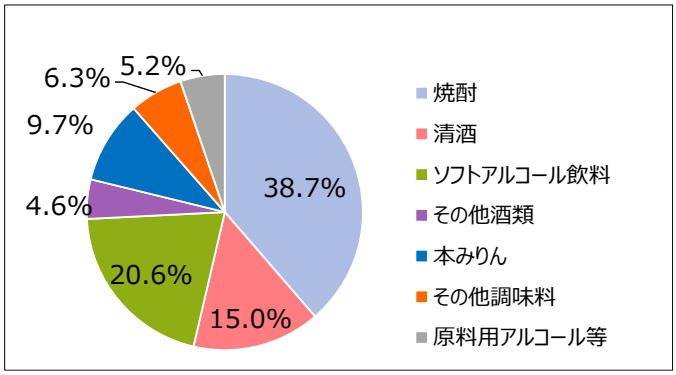
宝酒造	清酒を中心に各カテゴリーの売上高を拡大するとともに、利益率を向上させ、国内の酒類・調味料市場で和酒No.1メーカーとしての確固たるポジションを確立する。
宝酒造インターナショナルグループ	日本食材卸網の拡充により事業規模を飛躍的に拡大するとともに、事業基盤の整備を進め、世界の和酒・和食市場におけるリーディングカンパニーに向けて地歩を固める。
タカラバイオグループ	「バイオ産業支援」、「遺伝子医療」、「医食品バイオ」の３つの事業部門戦略の推進とこれを支える経営基盤を強化し、グローバル企業かつ再生医療等製品企業としてのプレゼンスを向上させ、飛躍的な成長を目指す。

2．グループ別事業戦略

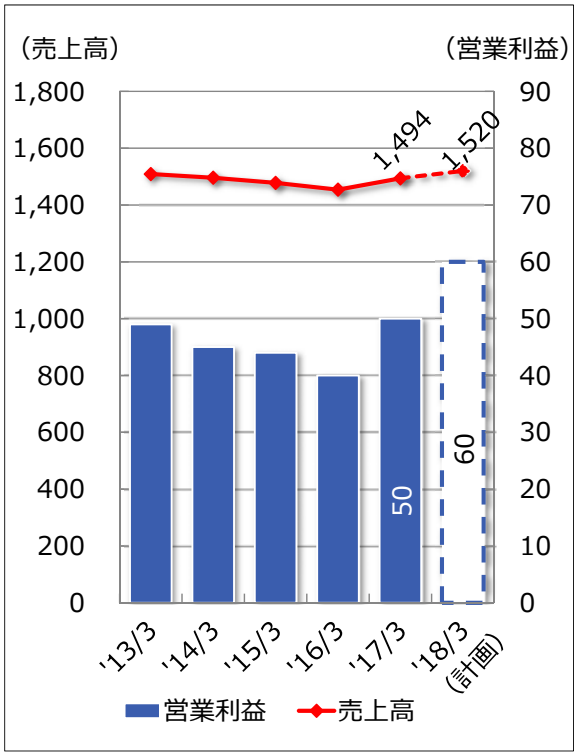
【１】宝酒造（国内事業）

宝酒造の概要

◆ カテゴリー別売上構成比（2017年3月期）



◆ 業績推移（億円）



※2018年3月期より事業セグメントを変更しており、2016年3月期以前の数値は参考値です。

焼酎の取り組み

◆代表ブランド

宝焼酎

宝焼酎「純」

宝焼酎
「NIPPON」

全量芋焼酎
「一刻者」
（いっこもん）

本格麦焼酎
「知心剣」
（しらしんけん）

本格焼酎
「よかいち」

◆新商品／注力商品

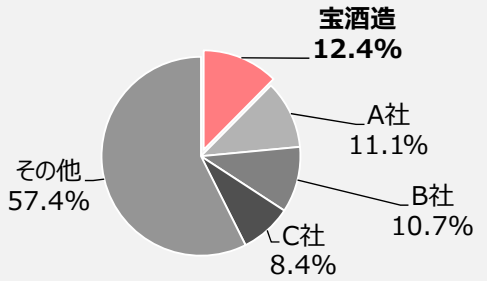
宝焼酎
「レモンサワー用」

宝焼酎
「タカラモダン」

全量芋焼酎
「一刻者」〈茜〉

※3/6発売

<参考：焼酎市場2015シェア（甲類･乙類計）>



<データ出所>　日刊経済通信社公表値より当社推計

清酒の取り組み

◆代表ブランド

松竹梅

松竹梅「天」

松竹梅「豪快」

松竹梅「白壁蔵」
<生酛(きもと)>

松竹梅白壁蔵
「澪（みお）」
スパークリング清酒

「澪」

「澪」
〈DRY〉

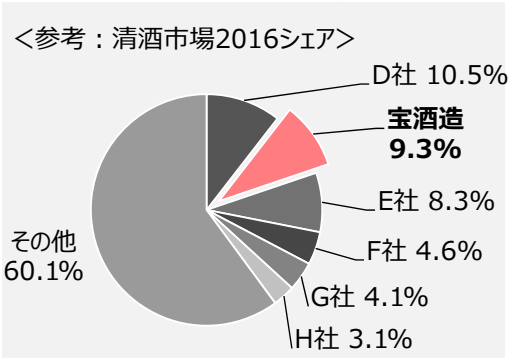
◆新商品／注力商品

松竹梅
<純米大吟醸>

特選松竹梅
しぼりたて

松竹梅白壁蔵
「澪」〈WHITE〉

<参考：清酒市場2016シェア>



<データ出所>　日刊経済通信社

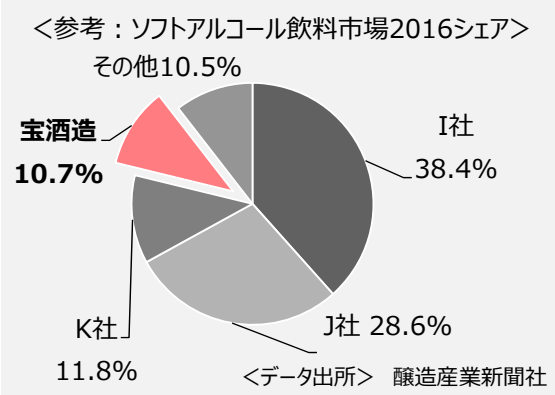
ソフトアルコール飲料の取り組み

◆代表ブランド

タカラcanチューハイ　タカラ「焼酎ハイボール」　直搾り　果汁入り糖質ゼロチューハイ「ゼロ仕立て」果実なキレ

◆新商品／注力商品

樽熟成焼酎ハイボール　寶CRAFT



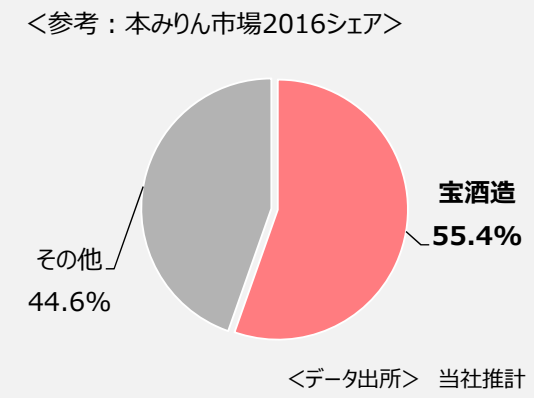
調味料の取り組み

◆代表ブランド

タカラ本みりん　料理のための清酒　料理のためのワイン

◆新商品／注力商品

“タカラ「あめ色のコク」本みりん”
500mlらくらく調節ボトル
※3/6発売



BtoBビジネスの展開

■ 調味料・酒精事業

加工業務用調味料事業

- 惣菜メーカー、加工食品メーカーなどに調味料を販売するビジネス

酒精事業

- 清酒メーカー、加工食品メーカーなどに原料用アルコールを販売するビジネス

調味料　工業用アルコール　酒類用アルコール

中食（スーパー、CVS）　外食（飲食店）　加工食品メーカー　化粧品メーカー　酒類メーカー

惣菜　メニュー　加工食品　化粧品　酒類

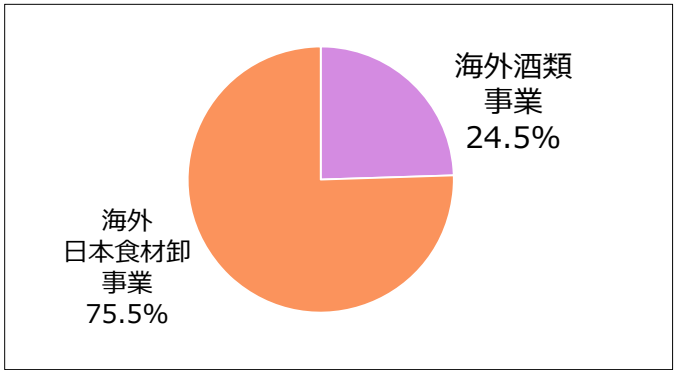
消費者

2．グループ別事業戦略

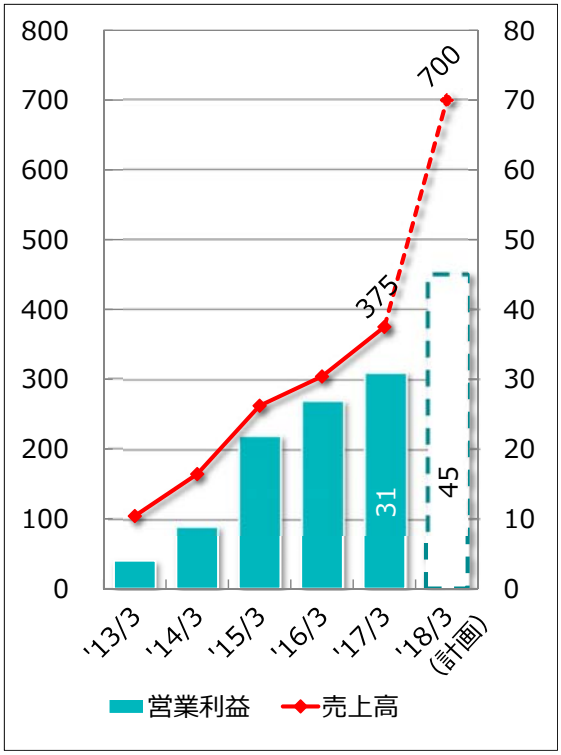
【２】宝酒造インターナショナルグループ（海外事業）

宝酒造インターナショナルグループの概要

◆ カテゴリー別売上構成比（2017年3月期）



◆ 業績推移（億円）

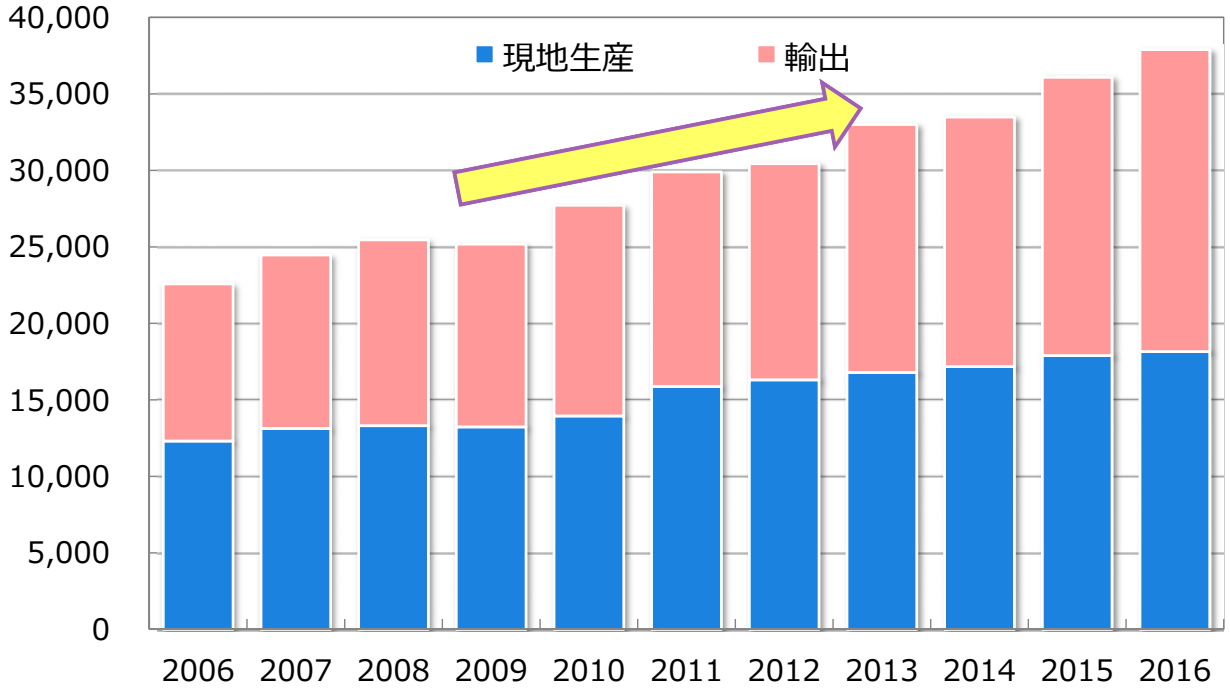


※2018年3月期より事業セグメントを変更しており、2016年3月期以前の数値は参考値です。

海外酒類事業の展開

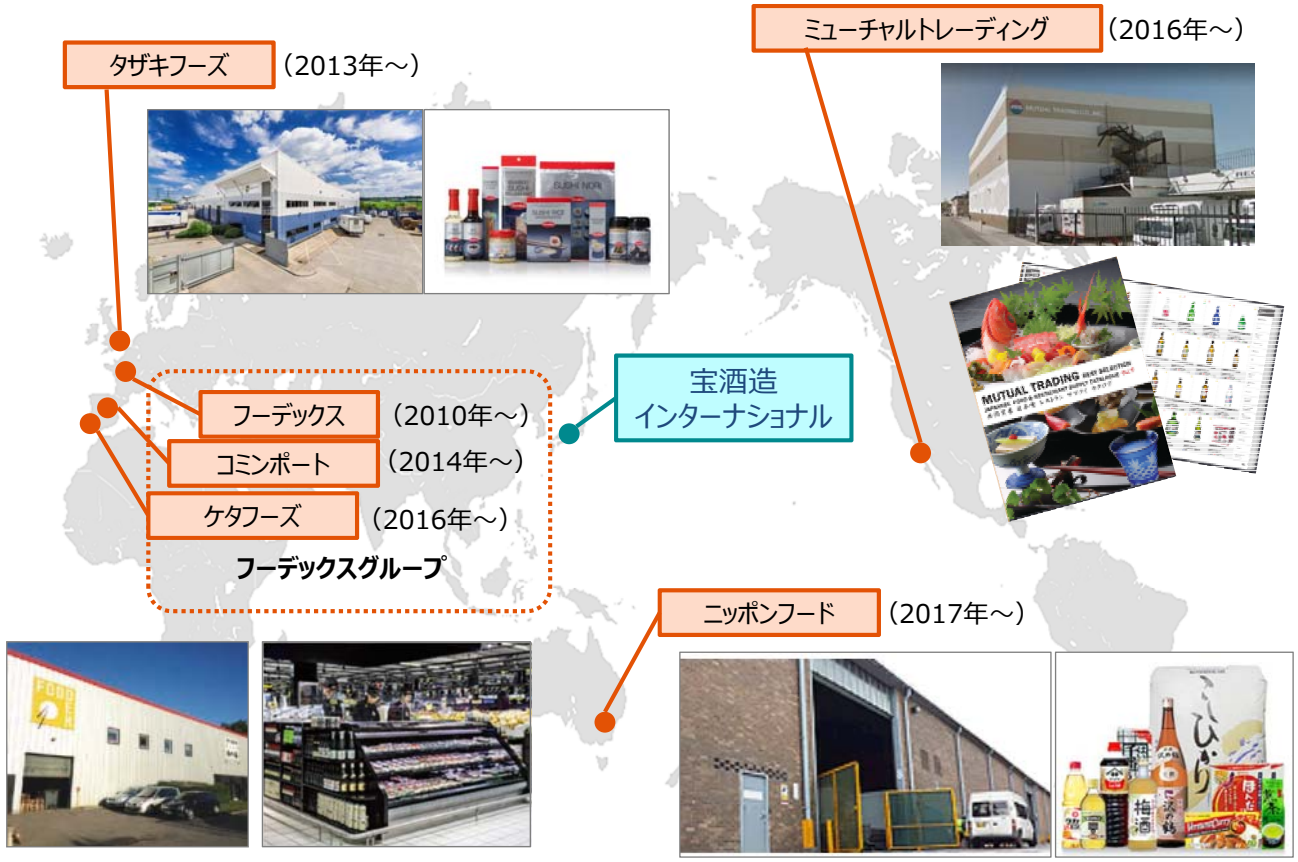
世界の清酒市場規模の推移

（単位：ｷﾛﾘｯﾄﾙ）



<データ出所>　輸出：財務省貿易統計
現地生産：醸造産業新聞社（清酒大手4社の現地生産量合計）

海外日本食材卸事業の展開



海外日本食材卸事業のビジネスモデル

日本食品
メーカー

海外各地の
商社など

現地の日本食材卸会社

FOOD EX
Tazaki foods ltd
COMINPORT DISTRIBUCIÓN S.L.
MUTUAL TRADING CO., INC.

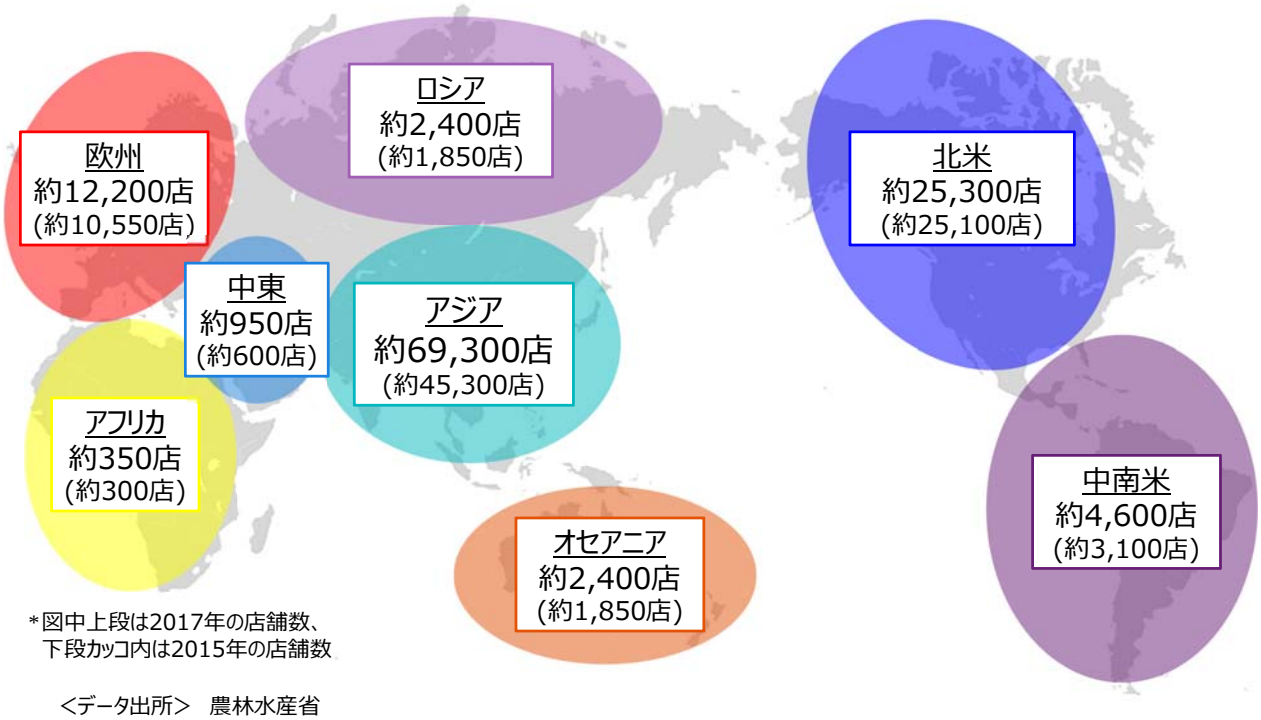
日本食レストラン

テイクアウト型店舗

スーパー・食料品店 Yutaka

世界の日本食レストラン数の推移

2006年	→	2013年	→	2015年	→	**2017年**
約24,000店		約55,000店		約89,000店		**約118,000店**



＊図中上段は2017年の店舗数、
下段カッコ内は2015年の店舗数

＜データ出所＞　農林水産省

3．株主還元･その他

株主還元の状況①

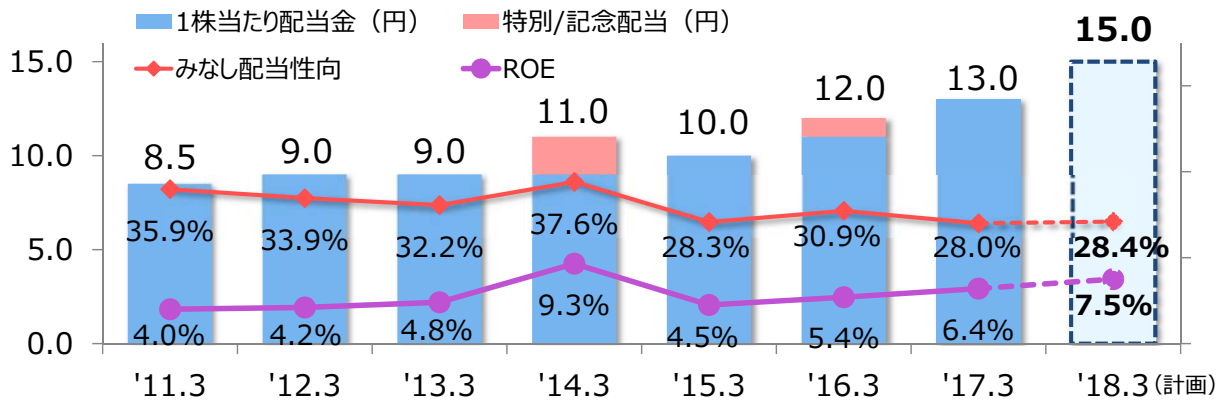
◆ 財務方針（宝グループ中期経営計画2019）

健全な財務体質を維持しながら、成長投資を行うとともに、
適切な株主還元を実施することによってROEを向上させ、 適正な株価水準を実現する。

◆ 株主還元方針

- 連結営業利益の水準に応じて増配する方針とし、みなし配当性向*30%を目安に配当を実施する。
- 政策保有株式の売却および売却資金の成長投資･株主還元資金への充当や、自己株式の取得についても状況に応じて機動的に対応し、ROEの向上を目指す。（ROE目標水準 ： ６%台後半）

*みなし配当性向 ＝ 配当総額／（連結営業利益×（1－法定実効税率）） ≒ 30%



株主還元の状況②

自己株式の取得と消却

自己株式の取得

＜決議内容＞

- 取得株式数　：　200万株（上限）
- 取得総額　　：　20億円（上限）
- 取得期間　　：　2017/11/10～2017/12/22

＜取得結果＞

- 取得株式数　：　1,592,500株
  （発行済株式総数に対する割合 0.79%）
- 取得総額　　：　1,999,876,300円
- 取得期間　　：　2017/11/10～2017/11/24

自己株式の消却

- 消却株式数　：　1,600万株
  （発行済株式総数に対する割合 7.35%）
- 消却日　　：　2017/12/29

株主優待制度の導入

株主優待制度の概要

＜対象となる株主様＞

- 毎年3月31日現在の株主名簿に記録された、当社株式1単元（100株）以上を保有されている株主様

＜開始時期＞

- 2018年3月31日現在の株主名簿に記録された、当社株式1単元（100株）以上を保有されている株主様を対象に開始

＜優待内容＞

- 当社株式保有数に応じて優待品を年1回贈呈

100株以上	1,000円相当の 当社グループ商品等 （数種より1点選択）
1,000株以上	3,000円相当の 当社グループ商品等 （数種より1点選択）

ESGへの取り組み

タカラ・ハーモニストファンド

自然環境保全や生物多様性保全のための活動や研究に取り組む団体や個人を支援

宝酒造 田んぼの学校

次世代を担う子供たちに、自然環境や生物多様性を守ることの大切さを伝える

環境に配慮した容器・包装

一般的に行われている「３Ｒ」（リデュース・リユース・リサイクル）に、リフューズ　（焼酎のはかり売り等、新しい容器の使用を回避する活動）を独自に加えた「４Ｒ」の取り組みを推進

宝酒造 エコの学校

自分たちが住む街のごみ問題の現状やごみを減らす方法について、リサイクル体験などを交えながら学習する

【MEMO】

【MEMO】

ご清聴ありがとうございました。

将来見通しに関する注意事項

この資料中の当社および当社グループの現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

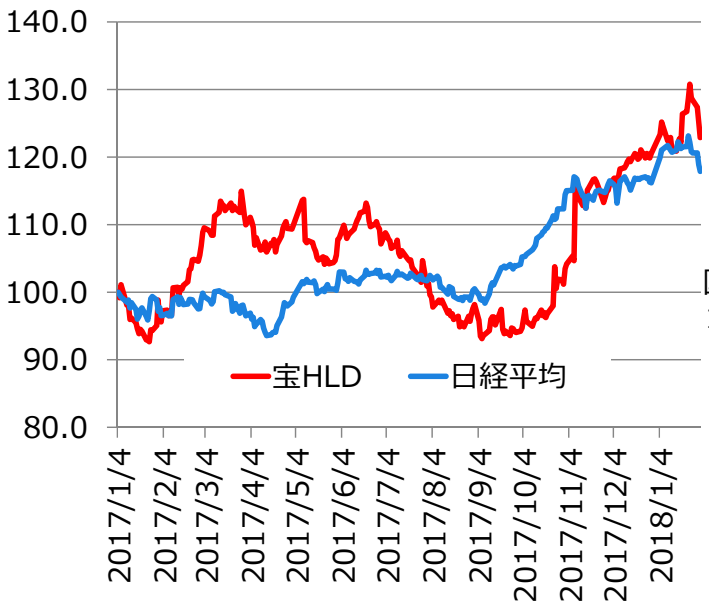
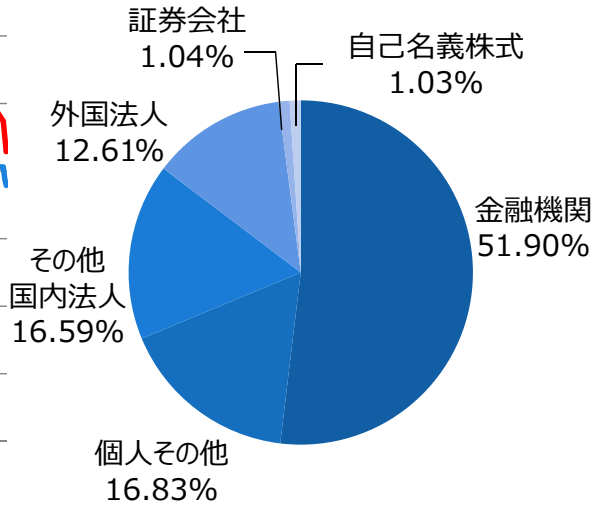
実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

＜お問合せ先＞
宝ホールディングス株式会社
ＩＲ部
E-Mail ir@takara.co.jp
TEL 075-241-5124

（参考）株価の推移と株主構成

■ 宝ホールディングスおよび日経平均の株価推移

➢ 2017年1月4日の株価を100とした場合の指数



➢ 2017年12月末 株主構成（株数ベース）